

目標達成計画

作成日: 平成 28年 6 月 20 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	利用者、家族からの要望が上がりにくいところがあり、スタッフの意識や技術の向上なく、怠慢につながる恐れあり。	利用者、家族、関係機関とのコミュニケーションを図り、強い連携を築く。	①利用者を知る(情報の見直し、アセスメント強化) ②スタッフと家族の連携強化(月1回の手紙、新聞の配布、家族会) ③運営推進会議	12ヶ月
2	1	理念を理解して業務遂行出来ているものが少なく、利用者主体と言いながら、業務中心になっており、プロ意識に欠ける。	利用者中心の生活を取り戻し、安全、安心、快適な環境を築く。	①チームを再編成し、担当者も再検討する。 ②苑内研修への参加とグループホーム内での自主研修の実施 ③接遇を知る(挨拶をしっかり行う 笑顔で対応)	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。